

**健康・生きがい就労関連
就労開発・支援事業****(担当：遠座)****健康・生きがい就労及び自治体関連の進捗**

◎高槻市

大阪府令和6年度生活支援体制整備等推進事業の一環で、高槻市の健康・生きがい就労トライアル事業第1クール（就労トライアル期間7～9月）をサポートしました。

- ・5月7日 高槻市役所にて、事業所向け説明会があり、当NPO中江副理事長と今年度新たに参加される成光苑高槻けやきの郷と聖ヨハネ学園ミス・ブール記念ホームの施設長及び恭生会総合介護福祉施設和朗園次長に、就労トライアル事業の概要、進め方とトライアル参加者（介護助手）への仕事の切り出し方についてお話ししました。
- ・5月23日 高槻市役所大集会室で市民向け募集説明会があり、当NPOから遠座のほかに中江副理事長、古結氏が参加しました。参加シニア24人に対し、事業の内容や働くことの効用などを講演し、全体説明後の各事業者ブースでの個別説明への誘導を行いました。今回の求人数は前年度より増えて介護施設6事業者からの15人です。

なお、この説明会には枚方市役所の健康づくり課の方も見学に来られ、枚方市役所での関係者向け事業説明会を行って欲しい旨依頼がありました。



◎摂津市

5月15日摂津市役所にて摂津市高齢介護課担当者と大阪府地域支援グループ及び当NPO中江副理事長も同席し、令和6年度摂津市就労トライアル実施計画について打合せを行いました。

摂津市の就労トライアルは今年で5年目ですが、今期は大阪府下初の保育分野でも行うことにより大阪府の事業枠の中で実施する。介護系の福祉法人で保育所も経営している団体にシニアの保育サポータートライアル事業の参加意向をヒアリングし、秋に参加保育所を決定するスケジュールを進めることになりました。

◎公成建設（京都市下京区）絹川社長に健康・生きがい就労事業等を説明

大阪ガスネットワークと大阪府の健康・生きがい就労事業連携協定締結の話が聞かれた大阪ガスのガス工事協力会社である公成建設絹川社長から依頼があり、公成建設本社に大阪ガスネットワーク(株)エネルギー・文化研究所富尾所長と一緒に訪問し、健康・生きがい就労事業の説明を行いました。絹川社長はこれまでもまちづくりに関して様々な取り組みを行われてきた方で、京都市役所にも出入りされている関係で京都市でも導入してはどうかとPRしておくとのことでした。

◎ソフトバンク CSR ショートタイムワークアライアンスに参加

・当NPOの活動に協力してくださっているソフトバンクCSR関西地区担当部長からソフトバンク本社のCSR推進部担当者を紹介され、同社が進めるショートタイムワークアライアンスに参加することになりました。ソフトバンクでは自治体等と一緒に、事情のある女性や障害者のショートタイムワークを導入されています。

ソフトバンク本社CSR推進部が当NPOの進めているシニアのプチ就労に高い関心を持たれたため、その全国的なアライアンスネットワークを活用するため参加することになりました。

・ソフトバンク社ショートタイムワークアライアンスの産学連携パートナーである東京大学先端科学技術研究センター社会包摂システム分野近藤武夫教授を事務局に紹介していただき、高齢者就労について情報交換をオンラインで行いました。

近藤教授との話の中で、これまでの現役世代の就労のような“何でもしてください・やります”というメンバーシップ型の雇用形態ではなく、高齢者就労は雇用側に無理なくできる限定した仕事を切り出してもらおう**ジョブ型雇用**であることが、高齢者の健康維持や労災予防のために重要であることを再確認しました。

◆NPO ラボ総会報告

5月26日13:15～14:30 グランフロント大阪北館7階都市魅力研究室で2024年度通常総会を開催しました。

前年度の活動・会計報告、役員改選案が承認され、堀内氏、金澤氏の任期満了により、大林氏が新理事に、富尾氏が新監事に選任されました（他の8名は再任）。

また今年度の活動方針について、今後の事業展開を見据えて3つの自主事業①スマホサポーター養成講座、②スマホ相談カフェ促進プロジェクト、③シニアが働くきっかけづくりプロジェクトを行うことが紹介されました。

また、IT企業であるバイザー株式会社（本社名古屋市の）団体会員入会報告がありました。

6月の予定

- 3日(月) つどい場こおる総会
- 5日(水) プラザ・コム評議委員会
- 6日(木) 追手門学院大学「ユニバーサルデザイン論」授業の中で少子高齢社会について特別講義
- 8日(土) 宝塚市ファミリーサポートセンター提供会員募集イベントにて講演
- 10日(月) 寝屋川市関係者に健康・生きがい就労トライアル事業を説明
- 12日(水) 枚方市役所に健康・生きがい就労トライアル事業を説明
- 14日(木) ソフトバンク本社 CSR 部門に健康・生きがい就労トライアル事業について講演
- 18日(火) 柏原市健康・生きがい就労トライアル事業者向け説明会
- 26日(水) 宝塚市立老人福祉センター運営委員会 など

啓発・研修事業分野

(担当：山口・山本)

【フレミラ宝塚】

はじめてのスマホ Android コース
(5/9・5/16・5/23・5/30のAM)

はじめてのスマホ かんたん・あんしん・シンプルコース
(5/9・5/16・5/23・5/30のPM)

※講座内容はどちらのコースも同じです

5/9 (5回目) スマホ相談会

今までの授業内容で分からないこと・苦手なことを、チューターに個別に相談してもらいました。

全員足並みそろえての授業も大事ですが、個別の相談も大変喜ばれます。「スマホの写真をPCで見たい」「こんなアプリが欲しい」等の要望にも、やり方を教えてスマホの便利さ楽しさを実感していただきました。様々な質問に応えるべく、講師・チューターも絶えずブラッシュアップが必要で、双方に勉強になる良い機会だと思います。

2024年6月のスマホ講座予定

講座名	場所	開催日	時間	内容
はじめてのスマホ Androidコース	フレミラ宝塚	6月6日	10:30-12:00	LINEでも音声入力を使おう!
		6月13日	10:30-13:30	相談会(LINE全般について)
		6月20日	10:30-12:00	こんなアプリってあるんだ!
		6月27日	10:30-12:00	暑中見舞いを作ろう!
はじめてのスマホ シニア向けスマホコース	フレミラ宝塚	6月6日	13:30-15:00	LINEでも音声入力を使おう!
		6月13日	10:30-13:30	相談会(LINE全般について)
		6月20日	13:30-15:00	こんなアプリってあるんだ!
		6月27日	13:30-15:00	暑中見舞いを作ろう!
宝塚すみれが丘地区 スマホ講座	ラ・ビスタ 管理センター	6月29日	13:30-15:30	基本操作(困った時の対処法含む)、基本設定、カメラ

5/16 (6回目) 課外講座 (大阪国際空港)

AM・PMの講座合同で大阪空港へ大人の遠足に行ってきました。集合写真撮影のあとは、展望台から離着陸する飛行機を眺め、シャッターチャンスを見逃さずスマホで撮影。空港マスコット「そらやん」のVR撮影や新しくなった空港の探索など、それぞれに楽しんでいただきました。

「飛行機の写真」「ランチの写真」「自慢の写真」の3枚の課題(宿題)は次週の授業で見せ合うことになっています。

5/23 (7回目) Google フォトで写真の整理 (講師・大林)

まず遠足の宿題の写真をグループ内でお披露目。皆さんそれぞれに工夫して、飛行機の写真や美味しそうなランチの写真を撮っておられました。スマホ撮影に慣れるため、宿題を出すのはいい方法だと思います。(フレミラ担当者佳山さんからのご提案) その後、写真の保存場所 Google フォトについて学びました。「写真のバックアップ」「アルバム作成」「不要写真の消し方」「写真の探し方」等、少し難しいけれど楽しかったとの感想をいただきました。遠足の集合写真は、チューターの助けを借りて共有アルバムから各自のスマホにダウンロードしてもらいました。

5/30 (8回目) LINE (その1) (講師・大林)

皆さんお待ちかねのLINEの一回目です。「LINEで出来ること」「Keepメモを活用してスタンプ送信」「QRコードで友達になる」「グループLINEの作り方」等、LINEの基本を習いました。すでに使っている方も、友達のなり方やグループ作成は出来ない方が多く、講師の説明、チューターによる実演の後、テキストに沿ってやり方を練習しました。(ここではシニアにはややハードルが高い箇所かなと思います) LINE通話やビデオ通話も試みて、ワイワイと賑やかに会話しました。うまく活用すればLINEは本当に便利なので、次回と合わせてしっかりマスターしてほしいと思います。

※LINEは便利でスマホに欠かせないアプリですが、最近LINEを使った詐欺が増えているようで懸念しています。投資詐欺、ロマンス詐欺、送金詐欺など、特に高齢者はターゲットになり易いので、折に触れて注意喚起していきたいと思っています。



スマホカフェプロジェクト (担当：橋之爪)



川西市社会福祉協議会との打ち合わせに参加し、スマホカフェプロジェクトについて説明しました。地域に寄り添う形のデジタル格差解消のための施策についてはどこも悩んでおり、非常に興味深く聞いていただきました。さらに、豊中市のデジタルデバインド解消事業コンペに応募し、二次面談まで進出しました。採択には至りませんでした。貴重な経験となりました。

宝塚市内では、市社会福祉協議会の企画課、地域支援課に事業説明をし、提携協力のお願いをしたところ、さっそく市社会福祉協議会の地区拠点やボラコ移動カフェなどのコラボを検討してくださっています。

ここおる通信

7月22日(月)に恒例の「ここおる縁日」を開催予定です。毎回100名近い参加者があり、安全確保のため、宝塚市都市計画課のご提案を受け、道路使用許可の取得に向け、道路管理課と協議を進めています。今年度の許可取得は難しい状況ですが、これまで培ってきた地域団体や企業との連携を活かし、「地域連携お祭り」プロジェクトの立ち上げに向けて動き始めています。

～6月のここおるイベント～

6/4火 スマホサロン 10:30-11:30 **要予約**
ここおるスタッフがスマホのお悩み相談に乗ります！
●定員：4名
●参加費：500円(飲み物・お菓子付き)
●予約可：ここおるインスタDMにて

6/18火 おしゃべりスマホカフェ **要**
10:30-12:00
デジタル推進委員のシニアがスマホの初心者の方のお悩み解決をお手伝いします。
●参加費：300円(飲み物 お菓子付き)
●定員：4名
●予約：不要

(NEW) 6/5水 暮らしの保健室 12:00-13:00
看護師とちょっと気になる最近の体調やセキセキをお話しませんか？おしゃべりが楽しくて気づくことだってあるんです！
気象にお立ち寄りください。
予約不要・相談無料

6/21金 14:00-15:00 **6/22土 16:00-17:00**
読書カフェ & 読書Bar **要予約**
人生のバイブルともなる「読書」の集まりです。
文法などの難しい話はありません。
お気軽にご参加ください。
●参加費：300円(飲み物 お菓子付き)
●予約優先
●終了後は自由参加の懇話会があります。(読書Barのみ別料金
用金あり)

*はな*MARI ハンドメイドカフェ

6/7(金) 6/21(金) 6/28(金) 10:30-14:00
ハンドメイド好きさん！おしゃべりしながら各々の作業
しませんか？18時半～14時まで
ポーセラーツ体験(マグカップ¥1,500)も可決です
●参加費：300円(飲み物・お菓子付き)
●お好きな時間にお越しください

6/25火 不用品の無料おゆずり会 10:30-14:00
無料の不用品おゆずり会です。お品物を見てみてくださ
いね！
※エコバッグをご持参ください。

6/11火 ネットサロン 13:00-15:00
趣味物好き集まれー！
趣味棒や毛糸などはご持参ください。
●参加費：500円(飲み物・お菓子付き)
●定員：4名
●当日参加も可決。ふらっとお越しください

6/26火 豆用健康 爪レスキュー 10:30-12:00
チェック
巻き爪、肥厚爪などにお困りの方！爪があたって痛いなど…
ご家族の足の悩みも是非ご相談下さい！
健康な足の爪を目指しましょう！
お飲み物・お菓子付き
●参加費：相談のみ(無料・施術：内容に応じて500円～)
●予約可：ここおるインスタDMにて

6/12水 洋服直し・リメイク相談会
10:30-14:00
大手アパレルでの長年の経験者が相談に応じます。
対象となる古いお洋服、お着物をお持ちください。
●参加費：無料(お直し等は有料になります)

**6/14金 *はな*MARI
ポーセラーツ体験会** 10:30-14:00
ポーセラーツ「ガラスの器作り」10時半～14時まで
ガラスの器に専用の転写紙を貼り付けて染まるまで精
進付きます。
●参加費：1,500円(お好きな時間にお越しください)

6/26水 ちびっこここおる 13:00-15:00
ここおるでおやこで遊ぼう。子育てリポーターが
幼児さんから楽しめる工作を用意して待っています！
お菓子のプレゼントもあるよ！
※お昼ごはん持ち込みOK！
※申込不要、時間内のいつでも参加OK！
●対象：2歳～小学低学年
●参加費：無料

6/17月 NISAサロン 10:30-12:00 **要予約**
投資未経験者、初心者向けにやさしくお話しします。
●参加費：300円(飲み物 お菓子付き)
●予約優先
●ファイナンシャルプランナーによるご案内です。



シニアの働くきっかけづくり

プロジェクト (担当：井川)



5月度は、昨年度ひょうごボランティア基金の助成で作成した『シニアの就労図鑑 2023 年度版』をブラッシュアップすることに注力しました。3ヶ月に1回実施している記者交流会で日本経済新聞社（堀田氏）、読売新聞社（竹村氏）、毎日新聞社（山本氏）らに、記者の目でみていただきました。まず、**就労図鑑の事例を増やし、外部で採用していただけるよう指摘いただき、より内容を充実させるべく調整を図っています。**

事例として、5月に下記の**ガイドヘルパー**をしている73歳の方を取材しました。6月には、**裁縫士、通関士**の取材予定です。さらには、①**第二層（小地域：小中学校区）の生活支援コーディネーター**を会員から募って活動している**門真市シルバー人材センター**。②マンション管理の業務から、営繕業務を切り分け、地域シニアを活用して散水業務を行っている**伊丹市シルバー人材センター**の取材を予定しています。

③前年度の学び直し塾（川西市実施）でご縁をいただいた川西市のシルバー人材センターを訪問し、活用提案を予定しています。

シニアの就労図鑑 NO.11

会社員から

ガイドヘルパー（同行援護者・移動介護従事者）

73歳

60歳まで会社で事務職として働いていました。定年後漠然と人のお役に立つ仕事がいいなあと考えていたときに、知り合いのグループホームを経営している人から、ヘルパー資格を取ることを勧められて、ホームヘルパー（現在は訪問介護員）2級を取り、ヘルパー派遣事業所に登録。しかし、料理ができないため、あんまり需要はありませんでした。かといって、介護施設で働くのもあんまり気が進まず、宙ぶらりんの状態でした。そんな時に、ホームヘルパー2級の資格のできるガイドヘルパーを勧められ、それから、13年、ガイドヘルパーとして障がいを持った人の外出をお手伝いしています。週に2回、1回で5～7時間ほど勤務しています。

障がいの種類もさまざま、20代から50代と年齢も幅広くて、一人一人の個性と性格、ご要望に合わせて同行援護しています。一人で外出するのが困難でも、私たちが同行する事で、ご本人も家族さんも安心していただけるし、『また次お願いします』と言っていたら嬉しいですね。

利用者さんにご自身で切符を買ってもらったり、一緒にゲームをしたり、ご本人にできることをできるだけご自身で試していただくことを心がけてます。何より注力しているのは、安心安全に見守ることです。障がいを個性と考えて、満足度の高いガイドができるよう、これからも努めていきたいです。



車いすを押して外出していると、シニアが車いすを押していることに違和感をもたれることもあるそうです。

